

報 告 新型コロナウイルス対策に関連した取組

【令和 2 年度の進捗】

《 行政・団体等 》

	令和 2 年度 内容	課・団体
1	【歯科衛生士職能力向上研修】1/25 飛沫感染が主体と考えられる COVID-19 について、歯科口腔分野の特性を踏まえ、フッ化物洗口における感染リスクとその対策を検討し、今後の歯科保健業務に役立てるため実施 講師：西区保健子ども課 医師 【フッ化物洗口事業】 感染拡大防止対策を講じた方法に変更して実施 委託研修会を各学校別に分散して開催 【健康教育等】 ・コロナ禍における口腔衛生の大切さや飛沫が飛散しない洗口方法等を含む健康教育用媒体(紙芝居)を作成し保育園、幼稚園、小学校で実施 ・「新しい生活様式」の下での歯のみがき方法について啓発を実施 ・高齢者サロン等：マスクをしたままでする健口体操について紹介 【歯周病検診】 令和 2 年度の対象者を、コロナ禍で受診できなかった市民がいるため、40、60 歳から 40・41 歳、60・61 歳とし実施 【歯っぴー事業・8020 表彰事前審査】 予約者に事前に連絡し体調を確認するとともに、当日も健康チェックを行った上で、感染予防対策を講じて実施 【8020 表彰】 集合する表彰式は開催せず表彰状を郵送 【8020 推進員育成講座】 自宅学習又は健康チェックを行い感染拡大防止策の徹底を図り、リスクレベルの状況に応じ複数回に分けて開催 【8020 推進員活動支援】 定例会や研修会等を通して、コロナ禍における地域活動について助言するとともに、活動再開に向けて関係機関等と連絡調整を行った 定例会では出席者数を限定の上、出席者は検温後、健康チェック票に記録し開催	健康づくり 推進課 各区 保健子ども課
2	【SNS による情報発信】 育児相談が中止となったため、直接区民に仕上げみがきの方法を伝える機会が減ったことから仕上げみがきの動画を制作し、公式 YouTube への掲載や LINE 配信、管内保育施設等への周知、幼児健診での保護者への情報提供など広く区民に周知	東区 保健子ども課
3	【会議・研修会のオンラインによる開催】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、オンラインによる会議の開催	全関係課 全団体等
4	【介護予防啓発 CM (運動・口腔・栄養各 1 本) の制作・放送】民放 4 社 加えて COCOSA ビジョン及び YouTube のセグメント広告にて放送 ※CM 放送回数：118 本 COCOSA ビジョン放映回数：900 本 YouTube 広告視聴回数：39,418 回	高齢福祉課
5	【スタンダードプリコーションの徹底】 スタンダードプリコーション：標準予防策(感染症の有無や病態にかかわらず、全ての人の血液、体液、汗以外の分泌物、排泄物、損傷がある皮膚、粘膜には感染性があるという考えを基本に適用される感染対策)を歯科医医療機関において継続した	熊本市 歯科医師会

6	【口腔ケアの啓発】 新型コロナウイルス感染症の予防や重症化防止につながることを啓発	
7	【マスク着用への支援】 マスク着用時の口腔内衛生情報を、各薬局において必要に応じて提供し支援	熊本市 薬剤師会
8	【マスコミによる啓発】TKU「英太郎のかたらんね」 講話：「コロナと運動～太りにくい食生活について」	熊本市 栄養士会
9	【災害への備え】熊本市 YouTube 講話：「ローリングストック パッククッキングについて」	
10	【情報誌の配布】500 部 情報誌「りんどう」特集：新しい生活様式と食支援	
11	【コロナ禍における感染対策等の情報収集・共有及び有効な発信】 ・コロナ禍における登園状況、送迎バス、給食、行事、保護者対策等について情報収集（4～6 月）し、結果を事務局から情報発信し、各園はその情報を基に活動の確認や見直しにつなげた ・うがい水の飛散の問題から、うがいは取りやめる園が増えたが、歯みがきについては調査項目になく確認できなかった ※全 45 園中 70%回答	熊本市 私立幼稚園・ 認定こども園 協会
12	【フッ化物洗口の安全な推進のためのシュミレーション】 担当の 8020 推進員によるコロナ禍で安全に実施ができるよう感染対策等を確認し実施	健康まちづく りを推進する 西区の代表
13	【食生活改善推進員啓発チラシの作成、配付】 食生活改善推進員の活動内容や養成講座の概要、簡単副菜レシピや噛む力をつけるための工夫 レシピ等を掲載した推進員活動の PR のためのチラシを作成し、市民に配付 ※15,000 部作成	熊本市 食生活改善 推進員協議会
14	【郷土料理動画の配信】 いきなり団子の作り方について動画制作のモデルとして出演し、熊本市 YouTube チャンネルで 配信 ※担当：東区食生活改善推進員	
15	【すこやか食生活改善講習会レシピ及びおやつレシピの近隣世帯への配付と説明】 調理実習を通しての啓発の機会が制限されたため、噛む力をつけるための工夫レシピが記載さ れているレシピ等を会員によりお隣さん、お向かいさんへレシピの配付による説明や啓発 ※会員 1 人当たり約 6 世帯へ配布	

【令和 3 年度の取組予定】

《 行政・団体等 》

	令和 3 年度 予定	課・団体
1	コロナ禍の歯科検診については、歯科検診の器具の滅菌やディスポの使用など配慮し実施する	健康教育課
2	【スタンダードプリコーションの徹底】 歯科は感染リスクが一番高いと懸念されているが、現在まで感染事例はないため、医療従事者と 患者の相互感染が今後も起こらないように徹底を継続する	熊本市 歯科医師会
3	新型コロナウイルス感染症および副反応治療において、処方薬の口腔内に対する影響を各薬局に おいて説明、必要に応じて疑義照会を行い、口腔衛生の必要性を説明する	熊本市 薬剤師会
4	【コロナ禍の感染対策等の情報収集・共有及び有効な発信】 今年度は歯みがき状況を確認項目に追加 ※会員 45 園 100%回答 ※結果：通常通り（32 園）うがいのみ（5 園）中止（6 園）その他（2 園）	熊本市 私立幼稚園・ 認定こども園 協会

5	新型コロナウイルス感染症が心配される状況の中で、子どもの命、健康を守る感染症対策を徹底した学びの継続に取り組んでいる。できる方法等を模索しながら、子どもたちの健やかな学びに取り組んでいるが、歯科保健に関して例年通りの取組がまだまだ厳しい況にある	熊本市小学校 校長会
6	市民に対する啓発周知のための資料配布等を協力して取り組む	熊本市 PTA 協議会
7	【啓発及び情報発信】 ・「噛むことの大切さ」を伝えるために、スキルアップ研修会の講演会の動画を YouTube で配信し、市民に対する歯科啓発の更なる推進を図る ・会独自で作成する歯科啓発リーフレットに各ライフステージに必要な歯科保健情報のQRコードを掲載し、歯と口の健康づくりに関する情報提供の充実を図る	熊本市 8020 健康 づくりの会